

MovableType スタイル&コンテンツデザインガイド

コンテンツ管理システム(CMS)ツールとしてのMovableType活用術&実践サイトデザイン術

エ・ビスコム・テック・ラボ[著]

補足PDF ver.1.00

毎日コミュニケーションズ(書籍ページ)

サポートページ

階層構造を維持してカテゴリーデータをリストアップする

階層構造を維持してカテゴリーデータをリストアップする

<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>

属性 include="①"

① 現在のカテゴリーを含むかどうかを指定する。

1 = 現在のカテゴリーを含む。



階層構造を持つカテゴリー

サブカテゴリーのデータを挿入する

<MTSubCatsRecurse>

属性 max_depth="①"

① 何階層下のサブカテゴリーまで表示するかを指定する。

3.1

インデックステンプレート / 日付アーカイブ / 個別エントリーアーカイブ

```
<MTSubCategories>
<div>
<$MTCategoriesLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</div>
</MTSubCategories>
```

<MTSubCategories>は、<MTCategories>と同じように機能しますが、サブカテゴリーなどの階層構造を維持した形でカテゴリーのデータをリストアップすることができます。

たとえば、<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>の中に<\$MTCategoriesLabel\$>と記述すると、一番上の階層のカテゴリー名をリストアップすることができます。さらに、<MTSubCatsRecurse>と記述することで、サブカテゴリー名をリストアップすることができます。



Flowers
Cold Color Flowers
紫色の花
Warm Color Flowers
紅色の花
黄色の花

```
<div>
Flowers
<div>
Cold Color Flowers
<div>紫色の花</div>
</div>

<div>
Warm Color Flowers
<div>紅色の花</div>
<div>黄色の花</div>
</div>
</div>
```

MEMO

ここでは、Movable Type 3.11（日本語版）を使用し、カテゴリーの階層構造を右のように設定しています。



階層構造を維持してカテゴリーデータをリストアップする

MEMO

<MTCategories> ~ </MTCategories>を使用した場合、カテゴリーの階層構造は無視され、サブカテゴリーも含めてすべて並列にリストアップされます。

```
<MTCategories>
<div>
<$MTCategoryLabel$>
</div>
</MTCategories>
```

Cold Color Flowers

紅色の花

紫色の花

黄色の花

Flowers

Warm Color Flowers

```
<div>Cold Color Flowers</div>
<div>紅色の花</div>
<div>紫色の花</div>
<div>黄色の花</div>
<div>Flowers</div>
<div>Warm Color Flowers</div>
```

MEMO

生成したページのソースを見ると、トップカテゴリーをマークアップした<div> ~ </div>の中にサブカテゴリーが挿入されることがわかります。そのため、たとえば<div>の代りに<p>を使用すると、<p> ~ </p>を何重にも記述することになります。しかし、XHTMLの文法では、<p>の中には<p>を記述することはできないため、文法違反となってしまいます。マークアップを行う際には、注意しなくてはなりません。

```
<MTSubCategories>
<p>
<$MTCategoryLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</p>
</MTSubCategories>
```

<p>Flowers

<p>Cold Color Flowers

<p>紫色の花</p>

</p>

…略…

</p>

max_depthを指定した場合

```
<MTSubCategories>
<div>
<$MTCategoryLabel$>
<MTSubCatsRecurse max_depth="1">
</div>
</MTSubCategories>
```

<MTSubCatsRecurse>でmax_depthを指定すると、何階層下のサブカテゴリーまで表示するかを指定することができます。ここではmax_depth="1"と指定したため、一番上の階層と1つ下のサブカテゴリーがリストアップされます。

Flowers
Cold Color Flowers
Warm Color Flowers

<div>

Flowers

```
<div>
Cold Color Flowers
</div>
```

```
<div>
```

Warm Color Flowers

```
</div>
```

階層構造を維持してカテゴリーデータをリストアップする

■ カテゴリーーアーカイブ

```
<MTSubCategories>
<div>
<$MTCatLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</div>
</MTSubCategories>
```

カテゴリーーアーカイブテンプレートで`<MTSubCategories>`を使用した場合、生成されたページが属するカテゴリーよりも、下の階層のカテゴリーだけがリストアップされます。

```
紅色の花  
黄色の花
```

```
<div>
紅色の花
</div>
<div>
黄色の花
</div>
```

「Warm Color Flowers」のカテゴリーぺージを表示したもの。「Warm Color Flowers」よりも下のカテゴリーである「紅色の花」と「黄色の花」がリストアップされています。

■ `include="1"`と指定した場合

```
<MTSubCategories include_current="1">
<div>
<$MTCatLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</div>
</MTSubCategories>
```

`<MTSubCategories>`で`include="1"`と指定すると、現在のページが属するカテゴリーも含めてリストアップすることができます。

```
Warm Color Flowers  
紅色の花  
黄色の花
```

```
<div>
Warm Color Flowers
<div>
紅色の花
</div>
<div>
黄色の花
</div>
</div>
```

「Warm Color Flowers」のカテゴリーぺージを表示したもの。「Warm Color Flowers」もリストアップされることがわかります。

■ MEMO

カテゴリーぺージを生成するためには、カテゴリーに属するエントリーを投稿しておかなくてはなりません。カテゴリーに属するエントリーがない場合、そのカテゴリーのページは生成されないため、注意が必要です。

ここでは、「Warm Color Flowers」のカテゴリーぺージを生成するため、「暖色系の花」というエントリーを追加しています。

エントリーのリストと編集					
このカタログのエントリーの一覧です。エントリーのタイトルをクリックすると編集できます。エントリーのフィルタ機能(複数条件による検索)、エントリー登録者、投稿者の状態を選んでからエントリーグループメニュー(複数選択可)。					
フィルタオプション					
以下の条件のエントリーを表示: [選択] が [選択] フィルタか フィルタをリセット					
タイトル	カテゴリー	日付	投稿者	投稿の状態	削除
暖色系の花	Warm Color Flowers	2004.08.20	ABC	公開	<input type="checkbox"/>
あやめ	紫色の花	2004.05.06	ABC	公開	<input type="checkbox"/>
キリソ草	黄色の花	2004.05.05	ABC	公開	<input type="checkbox"/>
スミレ	紫色の花	2004.04.16	ABC	公開	<input type="checkbox"/>
さくら	紅色の花	2004.04.12	ABC	公開	<input type="checkbox"/>
梅	紅色の花	2004.03.07	ABC	公開	<input type="checkbox"/>
<input type="button" value="すべてチェックする"/> <input type="button" value="すべてチェックを外す"/>			<input type="button" value="削除"/>		

追加したエントリー

階層構造を維持してカテゴリーデータをリストアップする

TIPS Movable Type 3.1のカテゴリー管理画面

Movable Type 3.1以降のカテゴリー管理画面では、カテゴリーの追加・削除や、カテゴリーの階層を設定することができます。これまで、カテゴリー管理画面で設定していたカテゴリー名は、編集画面で設定するようになりました。

カテゴリーの編集画面は、カテゴリー名をクリックすることで開くことができます。ここで、カテゴリーの名前と説明を設定することができます。

TIPS カテゴリーの階層の設定

カテゴリーの階層を設定するには、「移動」ボタンを使います。たとえば、「紅色の花」を「Warm Color Flowers」のサブカテゴリーに設定するには、紅色の花の「移動」をクリックします。

右のような表示になるため、どのカテゴリーのサブカテゴリーに設定するかを選択します。ここでは、「Warm Color Flowers」を選択します。

移動の処理が実行され、選択したカテゴリーのサブカテゴリーに設定されます。

この作業を繰り返して、カテゴリーの階層構造を設定ていきます。

また、新しくトップレベルのカテゴリーを作成する場合は「トップレベル・カテゴリーを作成する」を、サブカテゴリーを作成する場合は「作成」を使用します。

カテゴリーの表示順序を指定する

サブカテゴリーの階層を維持してリストアップする

<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>

属性 sort_order="❶"

- ❶ カテゴリーの表示順序を指定。
descend = 降順



階層構造を持つカテゴリー

3.1

属性 sort_method="❷"

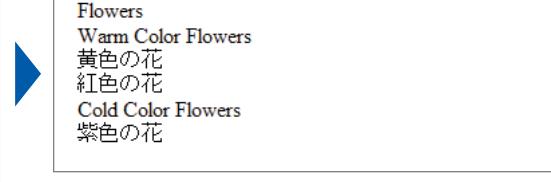
- ❷ 表示順序をコントロールするPerlモジュールを指定。

すべてのテンプレート

sort_order="descend" と指定した場合

```
<MTSubCategories sort_order="descend">
<div>
<$MTCatLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</div>
</MTSubCategories>
```

カテゴリーのデータは、標準ではカテゴリー名のアルファベット順にリストアップされます。しかし、<MTSubCategories>にsort_order="descend"と指定することで、カテゴリーのデータをアルファベットの逆順でリストアップすることができます。



```
<div>
Flowers
<div>
Warm Color Flowers
<div>黄色の花</div>
<div>紅色の花</div>
...略...
</div>
Cold Color Flowers
<div>紫色の花</div>
```

sort_methodを使用する場合

sort_methodでは、カテゴリーの表示順序をコントロールするPerlモジュールを指定します。まずは、Perlモジュールを右のように記述します。カテゴリーの表示順序は、青色で示した部分で指定します。ここでは、「Cold Color Flowers」よりも「Warm Color Flowers」を先に表示するため、「'~' => 1,」でカテゴリー名を指定します。

できあがったら、「CategorySorting.pm」というファイル名で保存し、Movable Typeをインストールした場所にある「extlib」フォルダの中にアップロードします。

```
package CategorySorting;

my %category_priorities = (
    'Warm Color Flowers' => 1,
    'Cold Color Flowers' => 2,
);

sub cat_sort ($$) {
    my ($a, $b) = @_;
    my $a_pri = $category_priorities{$a->label} || 1000;
    my $b_pri = $category_priorities{$b->label} || 1000;
    unless ($a_pri == 1000 && $b_pri == 1000) {
        # At least one of them has a defined priority
        # so sort on that
        return $a_pri <=> $b_pri;
    }
    return $a->label cmp $b->label;
}
```

カテゴリーの表示順序を指定する

```
<MTSubCategories
sort_method="CategorySorting::cat_sort">
<div>
<$MTCategoryLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</div>
</MTSubCategories>
```

テンプレート側では、`sort_method="~"`で作成したPerlモジュールを指定します。`CategorySorting.pm`を指定する場合は、上のように記述します。

すると、Perlモジュールで指定したように、「Warm Color Flowers」のカテゴリーが先に表示されます。しかし、`sort_order="descend"`と指定した場合と異なり、「Warm Color Flowers」のサブカテゴリーの表示順序は、標準のまま変わっていないことがわかります。

Flowers
 Warm Color Flowers
 紅色の花
 黄色の花
 Cold Color Flowers
 紫色の花

```
<div>
Flowers
<div>
  Warm Color Flowers
    <div>紅色の花</div>
    <div>黄色の花</div>
  </div>
<div>
  Cold Color Flowers
    <div>紫色の花</div>
  </div>
</div>
```

MEMO

Perlモジュールで並び替えを指定した場合、モジュール内で順番を指定しなかったカテゴリーは、標準のアルファベット順で表示されます。

Flowers
 Cold Color Flowers
 紫色の花
 Warm Color Flowers
 紅色の花
 黄色の花

属性を指定せず、標準の状態でカテゴリーをリストアップしたもの。

Flowers
 Warm Color Flowers
 紅色の花
 黄色の花
 Cold Color Flowers
 紫色の花

Perlモジュール(`CategorySorting.pm`)で並びかえたもの。

Flowers
 Warm Color Flowers
 黄色の花
 紅色の花
 Cold Color Flowers
 紫色の花

`sort_order="descend"`と指定したもの。

TIPS <MTSubCategories>の中に記述できるタグ

<MTSubCategories>では、<MTCategories>～</MTCategories>の中に記述できるタグを、同じように使用することができます。

```
<MTSubCategories>
<div>
<$MTCategoryLabel$> (<$MTCategoryDescription$>)
<MTSubCatsRecurse>
</div>
</MTSubCategories>
```

Flowers(花のカテゴリー)
 Cold Color Flowers(寒色系の花)
 紫色の花(紫色の花を集めたカテゴリーです。)
 Warm Color Flowers(暖色系の花)
 紅色の花(紅色の花を集めたカテゴリーです。)
 黄色の花(黄色の花を集めたカテゴリーです。)

左のように記述すると、カテゴリー名とカテゴリーの説明をリストアップすることができます。

カテゴリーの階層ごとに前後にデータを挿入する

カテゴリーの階層の最初に挿入するデータを記述する

<MTSubCatsFirst> ~ </MTSubCatsFirst>

カテゴリーの階層の最後に挿入するデータを記述する

<MTSubCatsLast> ~ </MTSubCatsLast>



階層構造を持つカテゴリー

3.1

インデックステンプレート / 日付アーカイブ / 個別エントリーアーカイブ

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatsFirst><ul></MTSubCatsFirst>
    <li>
        <$MTCategoryLabel$>
        <MTSubCatsRecurse>
    </li>
<MTSubCatsLast></ul></MTSubCatsLast>
</MTSubCategories>
```

<MTSubCatsFirst>と<MTSubCatsLast>を使うと、カテゴリーの各階層の前後にデータを挿入することができます。

ここでは、各階層の最初にを、最後にを挿入しています。これで、カテゴリー名を～でマークアップするようにしておけば、リストを使ってカテゴリーの階層構造を表すことができます。

- Flowers
 - Cold Color Flowers
 - 紫色の花
 - Warm Color Flowers
 - 紅色の花
 - 黄色の花

```
<ul>
<li>
Flowers
    <ul>
    <li>
        Cold Color Flowers
            <ul>
            <li>紫色の花</li>
            </ul>
    </li>
    <li>
        Warm Color Flowers
            <ul>
            <li>紅色の花</li>
            <li>黄色の花</li>
            </ul>
    </li>
    </ul>
</li>
</ul>
```

カテゴリーアーカイブ

カテゴリーアーカイブで上のようにソースを記述した場合、生成されたページが属するカテゴリーよりも、下の階層のカテゴリーだけがリストアップされます。

- 紅色の花
- 黄色の花

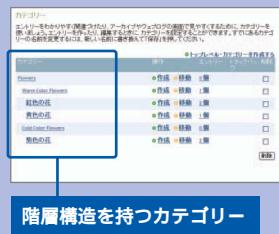
```
<ul>
<li>紅色の花</li>
<li>黄色の花</li>
</ul>
```

一番上の階層からカテゴリーデータをリストアップする

<MTTopLevelCategories> ~ </MTTopLevelCategories>

属性 sort_order="①"

- ① カテゴリーの表示順序を指定。
descend = 降順



属性 sort_method="②"

- ② 表示順序をコントロールするPerlモジュールを指定。

3.1

すべてのテンプレート

```
<MTTopLevelCategories>
<MTSubCatsIsFirst><ul></MTSubCatsIsFirst>
</li>
<$MTCategoryLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</li>
<MTSubCatsIsLast></ul></MTSubCatsIsLast>
</MTTopLevelCategories>
```

<MTTopLevelCategories>は、カテゴリーデータを一番上の階層からリストアップするタグで、<MTSubCategories>の代わりに使用することができます。

カテゴリーアーカイブで使用した場合でも、常に一番上の階層からリストアップされます。

MEMO

<MTSubCategories>と同じように、sort_orderやsort_methodを使用することができます。

- Flowers
 - Warm Color Flowers
 - 紅色の花
 - 黄色の花
 - Cold Color Flowers
 - 紫色の花

sort_order="descend" を指定したもの。

- Flowers
 - Cold Color Flowers
 - 紫色の花
 - Warm Color Flowers
 - 紅色の花
 - 黄色の花

```
<ul>
<li>
Flowers
<ul>
<li>
Cold Color Flowers
<ul>
<li>紫色の花</li>
</ul>
</li>
<li>
Warm Color Flowers
<ul>
<li>紅色の花</li>
<li>黄色の花</li>
</ul>
</li>
</ul>
</li>
</ul>
```

現在のカテゴリーまでのカテゴリーデータをリストアップする

<MTParentCategories> ~ </MTParentCategories>

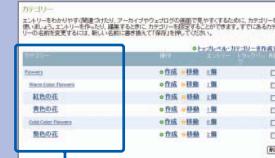
属性 glue="❶"

❶ カテゴリーデータの間に挿入する文字を指定。

属性 exclude_current="❷"

❷ 現在のカテゴリーを含めるかどうかを指定。

1 = 現在のカテゴリーを含めない



階層構造を持つカテゴリー

3.1

すべてのテンプレート

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatsFirst><ul></MTSubCatsFirst>
<li>
<$MTCatLabel$> :
<MTParentCategories glue="&gt; " >
<a href="<$MTCatArchiveLink$">>
<$MTCatLabel$></a>
</MTParentCategories>
<MTSubCatsRecurse>
</li>
<MTSubCatsLast></ul></MTSubCatsLast>
</MTSubCategories>
```

<MTParentCategories>を使用すると、一番上から現在のカテゴリーまでのカテゴリーデータをリストアップします。この機能を利用することで、一番上のカテゴリーからのパスを示すことができます。

glue属性では、カテゴリーの間に挿入する文字を指定します。ここでは、「>」と指定し、「>」という文字を挿入しています。これにより、生成されるパスはパンくずリストとして使うことができます。

なお、インデックステンプレートや日付アーカイブでは、<MTEntries> ~ </MTEntries>や<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>の中に記述しなくてはなりません。

- Flowers: Flowers
 - Cold Color Flowers: Flowers > Cold Color Flowers
 - 紫色の花: Flowers > Cold Color Flowers > 紫色の花
 - 紅色の花: Flowers > Warm Color Flowers > 紅色の花
 - 黄色の花: Flowers > Warm Color Flowers > 黄色の花

```
<ul>
<li>
Flowers : <a href=" ~ ">Flowers</a>
<ul>
<li>
Cold Color Flowers :
<a href=" ~ ">Flowers</a>
&gt; <a href=" ~ ">Cold Color Flowers</a>

<ul>
<li>
紫色の花 :
<a href=" ~ ">Flowers</a>
&gt; <a href=" ~ ">Cold Color Flowers</a>
&gt; <a href=" ~ ">紫色の花</a>
</li>
</ul>
</li>
...
...中略...
```

<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>の中で使用した場合。カテゴリーごとにパスが表示されます。

MEMO

パンくずリストは、「 ~ > ~ > ~ 」といった形で階層構造を表すもので、現在のカテゴリーがどのカテゴリーに属しているかを簡単に示すことができます。

現在のカテゴリーまでのカテゴリーデータをリストアップする

■ カテゴリーアーカイブ / 個別エントリーアーカイブ

```
<h1><$MTArchiveCategory$></h1>

<MTParentCategories glue="&gt; ">
<a href="<$MTCategoryArchiveLink$">">
    <$MTCategoryLabel$></a>
</MTParentCategories>
```

カテゴリーアーカイブや個別エントリーアーカイブでは、`<MTEntries> ~ </MTEntries>`や`<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>`の中に記述するだけでなく、単独で使うことも可能です。たとえば、カテゴリーアーカイブに記述すると、右のようになります。

紅色の花

[Flowers](#) > [Warm Color Flowers](#) > [紅色の花](#)

```
<h1>紅色の花</h1>
```

```
<a href="#">Flowers</a>
&gt; <a href="#">Warm Color Flowers</a>
&gt; <a href="#">紅色の花</a>
```

「紅色の花」のカテゴリーページを表示したもの。

■ TIPS exclude_current属性

`exclude_current="1"`と指定すると、現在のカテゴリを含めずにリストアップすることができます。

```
<h1><$MTArchiveCategory$></h1>

<MTParentCategories glue="&gt;
    "exclude_current="1">
<a href="<$MTCategoryArchiveLink$">">
    <$MTCategoryLabel$></a>
</MTParentCategories>
```

紅色の花

[Flowers](#) > [Warm Color Flowers](#)

```
<h1>紅色の花</h1>
```

```
<a href="#">Flowers</a>
&gt; <a href="#">Warm Color Flowers</a>
```

「紅色の花」のカテゴリーページを表示したもの。生成されたパスに「紅色の花」のカテゴリが含まれていないことがわかります。

カテゴリーパスを挿入する

<MTSubCategoryPath>

属性 `exclude_current="①"`

- ① 現在のカテゴリーを含めるかどうかを指定。

1 = 現在のカテゴリーを含めない



階層構造を持つカテゴリー

3.1

すべてのテンプレート

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatsFirst><ul></MTSubCatsFirst>
<li>
<$MTCategoryLabel$> : <MTSubCategoryPath>
<MTSubCatsRecurse>
</li>
<MTSubCatsLast></ul></MTSubCatsLast>
</MTSubCategories>
```

一番上から現在のカテゴリーまでの、カテゴリーパスを挿入します。ただし、カテゴリーが日本語の場合は挿入されません。

なお、インデックステンプレートや日付アーカイブでは、`<MTEntries>` ~ `</MTEntries>` や `<MTSubCategories>` ~ `</MTSubCategories>` の中に記述しなくてはなりません。

- Flowers: flowers
 - Cold Color Flowers: flowers/cold_color_flowers
 - 紫色の花: flowers/cold_color_flowers/
 - Warm Color Flowers: flowers/warm_color_flowers
 - 紅色の花: flowers/warm_color_flowers/
 - 黄色の花: flowers/warm_color_flowers/

```
<ul>
<li>
Flowers : flowers
<ul>
<li>
Cold Color Flowers : flowers/cold_color_flowers
<ul>
<li>Purple : flowers/cold_color_flowers/</li>
</ul>
</li>
...中略...
```

日本語のカテゴリー名である「紫色の花」「紅色の花」「黄色の花」は挿入されません。

カテゴリーーアーカイブ / 個別エントリーアーカイブ

```
<h1><$MTArchiveCategory$></h1>
<MTSubCategoryPath>
```

カテゴリーーアーカイブや個別エントリーアーカイブでは、単独で使うことも可能です。たとえば、カテゴリーーアーカイブに記述すると、右のようになります。

Warm Color Flowers

[flowers/warm_color_flowers](#)

[<h1>Warm Color Flowers</h1>](#)

[flowers/warm_color_flowers](#)

「Warm Color Flowers」のカテゴリーぺージを表示したもの。

カテゴリーパスを挿入する

TIPS exclude_current属性

exclude_current="1"と指定すると、現在のカテゴリを含めずにパスを作成することができます。

```
<h1><$MTArchiveCategory$></h1>  
<MTSubCategoryPath exclude_current="1">
```

Warm Color Flowers

flowers

```
<h1>Warm Color Flowers</h1>  
flowers
```

「Warm Color Flowers」のカテゴリーページを表示したもの。

TIPS <MTSubCategoryPath>を<MTParentCategories>で記述した場合

<MTSubCategoryPath>で挿入されるパスは、<MTParentCategories>で次のように記述することができます。

```
<h1><$MTArchiveCategory$></h1>  
<MTParentCategories glue="/">  
<$MTCatLabel dirify="1"$>  
</MTParentCategories>
```

Warm Color Flowers

flowers/warm_color_flowers

```
<h1>Warm Color Flowers</h1>  
flowers/warm_color_flowers
```

「Warm Color Flowers」のカテゴリーページを表示したもの。

<\$MTCatLabel\$>にdirify="1"と指定することで、挿入されるカテゴリ名をファイル名に適した形に変換しています。これにより、大文字は小文字に、スペースは「_」に変換されます。しかし、日本語は削除されてしまいます。

1つ上の親カテゴリーのデータを表示する

<MTParentCategory>
~ </MTParentCategory>



3.1

すべてのテンプレート

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatsFirst><ul></MTSubCatsFirst>
    <li>
        <$MTCategoryLabel$> :
        <MTParentCategory>
            <$MTCategoryLabel$>
        </MTParentCategory>
        <MTSubCatsRecurse>
    </li>
<MTSubCatsLast></ul></MTSubCatsLast>
</MTSubCategories>
```

<MTParentCategory>を使用すると、1つ上の親カテゴリーのデータを表示することができます。

なお、インデックステンプレートや日付アーカイブでは、<MTEntries> ~ </MTEntries>や<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>の中に記述しなくてはなりません。

- Flowers:
 - Cold Color Flowers: Flowers
 - 紫色の花: Cold Color Flowers
 - Warm Color Flowers: Flowers
 - 紅色の花: Warm Color Flowers
 - 黄色の花: Warm Color Flowers

```
<ul>
<li>
Flowers :
<ul>
<li>
Cold Color Flowers : Flowers
<ul>
<li>紫色の花 : Cold Color Flowers </li>
</ul>
</li>
...中略...
```

カテゴリーごとに、1つ上の親カテゴリーの名前が挿入されます。

カテゴリーアーカイブ / 個別エントリーアーカイブ

```
<h1><$MTArchiveCategory$></h1>

<MTParentCategory>
<$MTCategoryLabel$>
</MTParentCategory>
```

カテゴリーアーカイブや個別エントリーアーカイブでは、単独で使うことも可能です。たとえば、カテゴリーアーカイブに記述すると、右のようになります。

紅色の花

Warm Color Flowers

「紅色の花」のカテゴリーページを表示したもの。1つ上の親のカテゴリー名「Warm Color Flowers」が挿入されます。

一番上の親カテゴリーのデータを表示する

<MTTopLevelParent> ~ </MTTopLevelParent>



階層構造を持つカテゴリー

3.1

すべてのテンプレート

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatIsFirst><ul></MTSubCatIsFirst>
    <li>
        <$MTCatLabel$> :
        <MTTopLevelParent>
            <$MTCatLabel$>
        </MTTopLevelParent>
        <MTSubCatsRecurse>
    </li>
<MTSubCatIsLast></ul></MTSubCatIsLast>
</MTSubCategories>
```

<MTTopLevelParent>を使用すると、一番上の親カテゴリーのデータを表示することができます。

なお、インデックステンプレートや日付アーカイブでは、<MTEntries> ~ </MTEntries>や<MTSubCategories> ~ </MTSubCategories>の中に記述しなくてはなりません。

- Flowers:
 - Cold Color Flowers: Flowers
 - 紫色の花: Flowers
 - Warm Color Flowers: Flowers
 - 紅色の花: Flowers
 - 黄色の花: Flowers

```
<ul>
<li>
Flowers :
<ul>
<li>
Cold Color Flowers : Flowers
<ul>
<li>紫色の花 : Flowers </li>
</ul>
</li>
...中略...
```

カテゴリーごとに、一番上の親のカテゴリー名が挿入されます。ここでは、一番上のカテゴリーは「Flowers」になるため、すべて同じ値が挿入されています。

カテゴリーアーカイブ / 個別エントリーアーカイブ

```
<h1><$MTArchiveCategory$></h1>

<MTTopLevelParent>
<$MTCatLabel$>
</MTTopLevelParent>
```

カテゴリーアーカイブや個別エントリーアーカイブでは、単独で使うことも可能ですが、たとえば、カテゴリーアーカイブに記述すると、右のようになります。

紅色の花

Flowers

<h1>紅色の花</h1>

Flowers

「紅色の花」のカテゴリーページを表示したもの。「紅色の花」が属する一番上の親のカテゴリー名「Flowers」が挿入されます。



親やサブカテゴリーの有無によってデータを挿入する

現在のカテゴリーに親カテゴリーがある場合はデータを挿入

<MTHasParentCategory> ~ </ MTHasParentCategory>

現在のカテゴリーにサブカテゴリーがある場合はデータを挿入

<MTHasSubCategories> ~ </MTHasSubCategories>

現在のカテゴリーに親カテゴリーがない場合はデータを挿入

<MTHasNoParentCategory> ~ </ MTHasNoParentCategory>

現在のカテゴリーにサブカテゴリーがない場合はデータを挿入

<MTHasNoSubCategories> ~ </MTHasNoSubCategories>

3.1

すべてのテンプレート

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatsFirst>
<ul<MTHasParentCategory> class="subcate"
</MTHasParentCategory>>
</MTSubCatsFirst>
<li>
<$MTCatLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</li>
<MTSubCatsLast></ul></MTSubCatsLast>
</MTSubCategories>
```

- Flowers
 - Cold Color Flowers
 - 紫色の花
 - Warm Color Flowers
 - 紅色の花
 - 黄色の花

<MTHasParentCategory>などを使用すると、親カテゴリー やサブカテゴリー の有無によって、中に記述したデータを挿入することができます。

たとえば上のように<MTHasParentCategory>を使用すると、親カテゴリーがある場合にだけにクラス属性 (class="subcate") を挿入することができます。

```
<ul>
<li>
Flowers
<ul class="subcate">
<li>
Cold Color Flowers
<ul class="subcate">
<li>
紫色の花
</li>
</ul>
...中略...
```

親カテゴリーが存在するカテゴリーをマークアップしたには、 class="subcate" が挿入されます。またここでは、 class="subcate" の部分を青色の文字で表示しています。



指定カテゴリーが親や子に含まれる場合はデータを挿入する

指定したカテゴリーが親に含まれる場合はデータを挿入

<MTIfIsDescendant> ~ </MTIfIsDescendant>

属性 parent="①"

① 親に含まれているかどうかをチェックするカテゴリー名を指定。

指定したカテゴリーが子に含まれる場合はデータを挿入

<MTIfIsAncestor> ~ </MTIfIsAncestor>

属性 child="①"

① 子（サブカテゴリー）に含まれているかどうかをチェックするカテゴリー名を指定。

3.1

■ メインページ / 日付アーカイブ / カテゴリーアーカイブ

■ <MTIfIsDescendant>を使用した場合

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatIsFirst>
<ul>
</MTSubCatIsFirst>
<li>
<MTIfIsDescendant parent="Cold Color Flowers">
  class="cold"</MTIfIsDescendant>
<MTIfIsDescendant parent="Warm Color Flowers">
  class="warm"</MTIfIsDescendant>
<$MTCategoryLabel$>
<MTSubCatsRecurse>
</li>
<MTSubCatIsLast></ul></MTSubCatIsLast>
</MTSubCategories>
```

- Flowers
 - Cold Color Flowers
 - 紫色の花
 - Warm Color Flowers
 - 紅色の花
 - 黄色の花

```
<ul>
<li>
Flowers
<ul>
<li class="cold">
  Cold Color Flowers
  <ul>
    <li class="cold">紫色の花</li>
  </ul>
</li>
<li class="warm">
  Warm Color Flowers
  <ul>
    <li class="warm">紅色の花</li>
    <li class="warm">黄色の花</li>
  </ul>
</li>
</ul>
</li>
</ul>
```

指定したカテゴリーが親に含まれる場合はデータを挿入します。たとえば、上のように記述すると、親に「Cold Color Flowers」のカテゴリーが含まれる場合は「 class="cold"」、「 Warm Color Flowers」が含まれる場合は「 class="warm"」を挿入します。

親カテゴリーによって挿入されるクラス名が変わります。またここでは、 class="cold" を指定した部分は青色の文字、 class="warm" を指定した部分は赤色の文字で表示しています。

指定カテゴリーが親や子に含まれる場合はデータを挿入する

<MTIfIsAncestor>を使用した場合

```
<MTSubCategories>
<MTSubCatsFirst>
<ul>
</MTSubCatsFirst>
<li>
<MTIfIsAncestor child="紅色の花">
<em>
</MTIfIsAncestor>
<$MTCategoryLabel$>
<MTIfIsAncestor child="紅色の花">
</em>
</MTIfIsAncestor>
<MTSubCatsRecurse>
</li>
<MTSubCatsLast></ul></MTSubCatsLast>
</MTSubCategories>
```

- *Flowers*
 - Cold Color Flowers
 - 紫色の花
 - Warm Color Flowers
 - 紅色の花
 - 黄色の花

```
<ul>
<li>
<em>Flowers</em>
<ul>
<li>
Cold Color Flowers
<ul>
<li>紫色の花</li>
</ul>
</li>
<li>
<em>Warm Color Flowers</em>
<ul>
<li><em>紅色の花</em></li>
<li>黄色の花</li>
</ul>
</li>
</ul>
</li>
</ul>
```

指定したカテゴリーが子に含まれる場合はデータを挿入します。たとえば上のように記述すると、子に「紅色の花」のカテゴリーが含まれる場合は、カテゴリー名が` ~ `でマークアップされます。

子カテゴリーに「紅色の花」を含むカテゴリーが` ~ `でマークアップされます。またここでは、` ~ `でマークアップした部分を赤い文字で表示しています。

サブカテゴリーを含むエントリーデータのリストアップ

<MTEntriesWithSubCategories>

~

</MTEntriesWithSubCategories>



3.1

インデックステンプレート / 日付アーカイブ / 個別エントリーアーカイブ

```
<MTEntriesWithSubCategories lastn="10">
<p><$MTEntryTitle$></p>
</MTEntriesWithSubCategories>
```

<MTEntriesWithSubCategories>は、サブカテゴリーを含むエントリーデータをリストアップするために、<MTEntries>の代わりとして使用することができます。しかし、インデックス、日付アーカイブ、個別エントリーアーカイブでは、すべてのエントリーデータがリストアップされるため、<MTEntries>を使用した場合と表示結果は同じになります。

なお、lastnなど<MTEntries>の属性も使用することができます。

暖色系の花
あやめ
キリン草
スミレ
さくら
梅

```
<p>暖色系の花</p>
<p>あやめ</p>
<p>キリン草</p>
<p>スミレ</p>
<p>さくら</p>
<p>梅</p>
```

すべてのエントリーのタイトルがリストアップされます。ここでは、「Warm Color Flowers」のカテゴリーに「暖色系の花」というエントリーを追加しています。

カテゴリーアーカイブ

```
<MTEntriesWithSubCategories lastn="10">
<p><$MTEntryTitle$></p>
</MTEntriesWithSubCategories>
```

カテゴリーアーカイブで<MTEntriesWithSubCategories>を使用した場合、現在のカテゴリーに属するエントリーだけでなく、サブカテゴリーのエントリーデータも含めてリストアップされます。

暖色系の花
キリン草
さくら
梅

```
<p>暖色系の花</p>
<p>キリン草</p>
<p>さくら</p>
<p>梅</p>
```

「Warm Color Flowers」のカテゴリーページを表示したものです。「Warm Color Flowers」のサブカテゴリーである「紅色の花」や「黄色の花」に属するエントリーのタイトルもリストアップされます。

MEMO

<MTEntries> ~ </MTEntries>を使用した場合、現在のカテゴリーに属するエントリーだけがリストアップされます。